

紅葉真っ盛りの
生田緑地 ▶



鮮やかに色づいた木々に「きれいだね」

みんなで 歩こう、歩こう 「散歩の秋」



宮前区にある高嶺森
林公園で ▶

色づいたイチヨウ並
木を眺めながら散策
を楽しむご利用者 ▶

ひびき通信

平成 28 年
12 月版

歩行リハを兼ねて紅葉狩りに

秋の日差しを浴びながら近所の公園を散策

「スポーツの秋ならぬ散歩の秋」ということで、デイサービス響やグループホーム響では、歩行リハビリを兼ねて、秋晴れのもと近所の公園に紅葉狩りに出かけました。散歩に訪れたのは、通称まむし公園と呼ばれ、近所の方々に親しまれている三田第三公園や宮前区にある高嶺森林公園。ご利用者たちは、小春日和の日差しを浴びながら、鮮やかに色づいたモミジやイチヨウ、カエデやケヤキ

グループホーム響の運営推進会議がこのほど開催され、ご利用者のご家族や地域の方々に参加されました。この会議は地域や家族との連携と介護への理解を深めることを目的に隔月で開かれています。

グループホーム響
運営推進会議

感染症 予防で 意見交換

ます。この日の会議では、ご利用者たちの普段の様子やお出かけイベントの報告が行われたあと、ノロウイルスなど、この時期に猛威を振るう感染症の予防について、意見を交わしました。

の紅葉を眺めながら、三十分ほど散策を楽しみました。

時折吹く風に枯葉が舞い散るさまに「秋だね」とため息。ご利用者たちは、しみじみと季節の移り変わりを感じとっていました。

近所の農園でミカン狩り

甘くて、うまい 今年は豊作 「収穫の秋」



デイサービス響では、歩行リハビリを兼ねてミカン刈りを楽しみました。訪れたのは、近所のミカン農園。毎年、グループホームの入居者たちもみかん刈りを楽しんでいます。今年のミカンは、夏の暑さもあり豊作で味もよいとのこと。利用者たちは、たわわに実ったミカンに思わず歓声



青空のもと、みかん刈りに夢中です

を上げながら、「小さい頃にやったことがあるなあ」など、昔を思い出しながら、旬のミカン狩りを楽しみました。収穫したミカンはその場で皮をむいてさっそく試食。「これは甘い」と笑顔になっていました。

勤続5年で感謝状 デイサービスの立石職員と伊藤職員

デイサービス響で五年勤続となった立石りな子職員Ⅱ写真⑤Ⅱと伊藤律子職員Ⅱ写真⑥Ⅱの二人に、センター長から感謝状が贈られました。二人の職員とも平成二十三年十一月の入社。立石職員は



持ち前の明るい笑顔と元気あふれる仕事ぶりがトレードマーク。男性利用者からの好感度ナンバーワンの職員です。伊藤職員はどんな時も真摯にご利用者に向き合い、作業レクリエーションのアイデ

アを率先して出すなど、チームに欠かせない存在です。全体ミーティングの場で行われた表彰式では、センター長より、感謝状と記念品が渡されました。